



Global Innovation Challenge 2021

生活支援ロボットアワード

エントリーシート

第2版

Global Innovation Challenge 実行委員会

アワード応募にあたっての留意事項

- ✓ Global Innovation Challenge 2021 生活支援ロボットアワードエントリーシート(以下、本エントリーシート)は、Global Innovation Challenge 2021 生活支援ロボットアワード(以下、本アワード)への応募にあたり提出いただき、主催者は本エントリーシートをもとに書類選考を行います。
- ✓ 本エントリーシートの記入にあたっては、別途配布されている Global Innovation Challenge 2021 生活支援ロボットアワード募集要項(以下、本募集要項)をよくお読みいただき、必要事項にもれがないようすべての項目に記入し、末尾の誓約書とあわせて提出してください。記入のもれや不備があるエントリーシートは受け付けないことにご注意ください。
- ✓ 本エントリーシートの提出をもって、本募集要項の内容に同意したものとみなされます。
- ✓ 本エントリーシートにて開示いただいた応募者の個人情報及びロボットに関する技術情報は、本募集要項や誓約書に別途記載されている場合のほか、本アワードの審査のためにのみ使用し、他の目的には使用しません。
- ✓ 本エントリーシートに関する不明点や記入内容についてのご相談等がある場合は、下記実行委員会窓口までメールにてお問い合わせください。

エントリーシート提出、問い合わせ先:inquiry@global-innovation-challenge.com

更新履歴

更新日	バージョン
2020/9/1	第1版
2020/12/8	第2版 主な変更点 アワードにあたっての留意事項 ・修正 1. チーム ・フォーマットの変更 2. エントリー条件への適合 ・2ロボットに関する記述からパイロットに関する記述に変更 3. アワード課題達成への取り組み ・見出し、数字の表記修正 3.4 パイロットの障害程度 ・記載項目変更 誓約書 ・内容変更

1.チーム

こちらの「A.チームの情報」及び「B.チーム代表者の情報」に記入した情報は、主催者がチームにお知らせ等の連絡をするために使用します。また、「C.チーム紹介」に記入した情報は当アワードのウェブサイト等でチームの紹介等に使用しますので、外部に公開できる内容を記載してください。

A チームの情報	チーム名	GIC Robotec	
	国籍	Japan	
	メールアドレス	robot@gic.co.jp	
	電話番号	+81	123-4567
	住所	東京都千代田区永田町1-2-3	
B チーム代表者の情報	氏名	〇〇 〇〇	
	国籍	Japan	
	メールアドレス	〇〇〇@〇〇.co.jp	
	電話番号	+81	〇〇〇-〇〇〇〇
	所属団体名		
	住所	東京都港区青山〇—〇—〇	
C チーム紹介	チームの概要・特徴	私達のチームは、〇〇大学付属のロボット研究室です。2010 年から総勢 10 名のエンジニアで研究を行っており、主に下肢麻痺の方への外骨格ロボットの研究、開発をしています。	
	エントリーを決めた理由	10 年間開発を行ってきたが、生活場面での運用実績は少なく、私達のロボットがどの程度生活の中で使えるのかは未知数です。今回の GIC を通じて今のロボットの現在の立ち位置、今後の課題を見つけるのに良い機会だと思い参加したいと思いました。	
	課題達成に向けた意気込み	課題達成に向けパイロットと共にリハーサルを行い、ロボットの調整を行なっていきます。また課題達成することで、賞金で更なる開発に使おうと思っています。1日も早く、歩けない人に歩く喜びを感じていただきたいです。	

その他のアピールポイント	私達のロボットは、2本の杖にコントローラーが付いており、杖でバランスを取りながら、立ち座り、歩き、方向転換を操作しています。今後は IoT 技術で人とロボットとのインターフェースを確立し、杖がなくても操作できるロボットの開発を目指しています。
Web サイト、SNS 等の URL	https://www.gic.co.jp

2. エントリー条件への適合

Global Innovation Challenge 2021 の募集要項に記されている下記エントリー条件について適合しているかを確認し、適合している場合にチェック(✓)してください。

	エントリー条件	チェック欄
1	チーム及びチームのメンバーが組織的な犯罪集団に属していない	✓
2	ロボットは脊髄損傷等による四肢麻痺もしくは両下肢麻痺者 (AIS※ ¹ (ASIA Impairment Scale)の A~B か、フランケル分類※ ² の A~B に相当する者) が使用する	✓
3	ロボットは「センサー、知能・制御系、駆動系の 3 つの要素技術を有する、知能化した機械システム」であり、他者の介護なしにパイロットの自立歩行をサポートする機器/用具である	✓
4	一般的な住宅環境での使用が可能なロボットである	✓
5	ロボットは使用者と接触した状態で使用されるものである	✓
6	手動操作するロボットの場合、操作は使用者によるものである (安全上の理由による以外では外部からの操作を行わない)	✓
7	使用するロボットは 1 台である	✓
8	ロボットから顕著に大音量が生じるなど、実生活にて使用が困難なものではない	✓
9	ロボットは第三者の知的財産権等の権利を侵害するものでもその他の適用法令に違反するものでもない	✓

※¹ AIS(ASIA Impairment Scale)

レベル	
A	完全:S4~S5 の知覚・運動ともに完全麻痺
B	不全:S4~S5 を含む神経学的レベルより下位に知覚機能のみ残存
C	不全:神経学的レベルより下位に運動機能は残存しているが、主要筋群の半分以上が筋力3未満
D	不全:神経学的レベルより下位に運動機能は残存しており、主要筋群の少なくとも半分以上が筋力 3 以上
E	正常:運動知覚ともに正常

※²フランケル分類

分類	
A	Complete (完全麻痺) 損傷高位以下の運動知覚完全麻痺

B	Sensory only (知覚のみ)	運動完全麻痺、知覚のみある程度保存
C	Motor useless (運動不全)	損傷高位以下の筋力は少しあるが、実用性がない
D	Motor useful (運動あり)	損傷高位以下の筋力の実用性があり、補助具の要否に関わらず歩行可能
E	Recovery (回復)	筋力弱化なく、知覚障害なく、括約筋障害なし、反射の異常はあっても良い

3. アワード課題達成への取り組み

3.1 エントリーする課題

本アワードには、7 つの課題があります。本募集要項「4.1. 選考基準」及び「別紙 2. 課題の設定」で課題の内容と選考基準をよく確認の上、エントリーする課題にチェック(✓)してください。

課題	1 トイレ	2 身支度	3 食事	4 洗濯	5 荷物	6 掃除	7 入浴
チェック欄	✓	✓					

3.2 アワード課題達成への具体策

アワード課題達成への取り組み、アイデアなどを具体的に記載してください。

課題達成に向けて、本番に近い環境を用意し実際のパイロットで動作の確認を実施しました。トイレ、身支度という課題から、パイロットによるロボットの着脱に時間が掛かってしまうことが、浮き彫りとなりました。本番までに着脱のし易さに焦点を当て、より簡単に着脱できるよう下肢の固定部を取り外しができるようにして課題をクリアしたいと思います。

3.3 課題を実施する動画及び写真

パイロットが課題を実施する様子を収めた動画(ワンカット、編集する必要なし)及び写真を添付してください。また、動画を撮影した場所の間取り図を添付してください。

<https://youtu.be/BxGVjCOvKqU>

3.4 パイロットの障害程度

「3.3 課題を実施する動画及び写真」に登場するパイロットの障害程度がわかる資料を添付してください。

ロボットのパイロットは、「2. エントリー条件への適合」にて定義したパイロットの条件を満たす必要があります。

AIS 分類:A

フランケル分類:A

脊椎損傷部位:L1

Global Innovation Challenge 2021 生活支援ロボットアワード

誓約書

私は、「Global Innovation Challenge 2021 生活支援ロボットアワード」(以下、本アワードと略す)へのエントリーにあたり、Global Innovation Challenge 実行委員会(以下、主催者と略す)の設けた募集要項、アワード内容及び、次のことを理解し承諾します。

- 1) 私は健康であり、以下の状態ではありません。
 - ・ロボット操作に影響がある腰又は首に痛みや問題がある
 - ・緊張やストレスで極度の精神的疾患を起こす可能性がある
 - ・妊娠をしている
 - ・怪我をしている
 - ・心臓疾患がある
 - ・飲酒している
 - ・体調不良
 - ・医師等から激しい運動などの制限を受けている
- 2) 主催者が必要と認めた場合、主催者の指定する医療機関への搬送、応急処置、治療に従います。
- 3) パイロットを含むチームメンバーの健康管理は参加チームの責任で行います。
- 4) 主催者からの安全に関する指示に従います。
- 5) アワードの申込から審査、授賞式の過程で事故や傷害のリスクがあることを理解しました。
- 6) 本アワードで使用するロボットが第三者の知的財産権等の権利を侵害するものではなく、適用されるすべての法令に従います。
- 7) 本アワードへは、自己の責任において参加し、いかなる事故が発生した場合にも、その賠償・保証などの責任を求めません。
- 8) 参加者同士のトラブル、参加者と主催者間のトラブル及びこれに起因するいかなる事象について主催者に責任を問いません。
- 9) 参加ロボット及び個人の貴重品等所持品の管理は自身の責任で行います。
- 10) チーム及び私の肖像、氏名、自己紹介などの個人情報、Global Innovation Challenge のパンフレット、結果、本アワードに関連する広報物、報道、並びに、情報メディアにおいて使用されることを了承します。
- 11) アワード参加に関わる費用負担については、主催者の指示に従います。
- 12) 主催者の開催目的を理解し、不測の事態に際しても円滑な開催に向けて協力します。
- 13) 私、及び、私の所属する団体は、次の各号に現在該当しないこと、また将来にわたって該当しないことを誓約します。
 - A 暴力団、テロリズム集団等の組織的犯罪集団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業の関係者等の組織的犯罪集団の関係者、総会屋、社会運動標ぼうゴロ、政治活動標ぼうゴロその他これらに準ずるもの(以下総称して「反社会的勢力」という)であること
 - B 反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有すること
 - C A 又は B に該当しなくなったときから5年を経過していないこと
 - D 自ら又は第三者を利用して、主催者に対し、次に掲げる行為又はこれに準ずる行為を行うこと
 - α 暴力的な要求行為

b 法的な責任を超えた不当な要求行為

c 脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為

d 風説を流布し、偽計を用い又は威力を用いて、本アワード、もしくは、主催者の信用を毀損し、又は本アワードの業務を妨害する行為

14) 本誓約書に記載されていないことについては、Global Innovation Challenge の募集要項、エントリーシート、及び、主催者の指示に従い、解決することを承諾します。

日付 2021 年1月1日

代表者名 ○○ ○○

署名

